

特集 ① ものづくり産業の振興

「ものづくり県」として一層飛躍するために

日本海側屈指の工業集積を誇る富山県。新興国の台頭により、国際競争が激しくなる中、本県が「ものづくり県」として一層飛躍するため、ものづくり研究開発センターを活用した県内企業の新商品や新技術開発の支援、将来を見据えた新産業の育成に取り組んでいます。



富山県ものづくり研究開発センター

ものづくり産業の現状と課題

本県は、勤勉で粘り強い県民性や、豊富で良質な水、水力発電による廉価で安定した電力供給に支えられ、電気機械、アルミ等の金属製品、医薬品産業など多様な業種によって、日本海側屈指の工業集積を形成してきました。しかし、国内や海外の企業間競争の激化に加え、リーマンショック後の世界同時不況や東日本大震災による影響など、企業を取り巻く環境は大きく変化しています。こうした中、県内産業が発展するためには、今日まで培っ

てきたものづくりの高い技術力や地域の特徴を活かして、より付加価値の高い製品づくりに力を入れる必要があります。

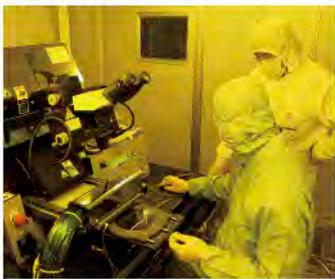
ものづくり研究開発センターの開設

今年4月、高岡市に、国際水準の最先端設備26種類を備えた「富山県ものづくり研究開発センター」を開設しました。このセンターを企業や大学に広く開放し、産学官連携による研究開発プロジェクトの実施やものづくり技術を支える人材の育成に取り組み、企業の新商品や新技術の開発を支援していきます。

富山県ものづくり研究開発センター

主な取組み

- **最先端設備の開放**
 - 企業や大学に広く開放
 - 利用者自らが操作するための技術講習の実施
- **研究開発プロジェクトの推進**
 - 開発支援棟の企業スペースやプロジェクトスペースを活用した研究開発を推進
- **異分野・異業種交流の促進**
 - 異業種交流セミナーや研究会を開催
- **実践的なものづくり人材の育成**
 - 長期インターンシップの受け入れや、人材育成講習会の実施



富山県ものづくり大賞

※県内ものづくり産業の活性化に寄与した企業を顕彰するもの

【第1回大賞】
コマツNTC株式会社
太陽電池向けマルチウエハースライサ「PV800H」



最先端研究設備の例



10m法電波暗室

機器から放出される電磁波の正確な測定や、機器の安全性に及ぼす影響を調べる専用の試験室（東海北陸の公設試では初）

超精密切削加工機

金属表面をナノレベルで削り、立体的に超精密加工する装置（全国の大学・公設試で6台）



新たな成長分野へのチャレンジ

県内産業が競争力を高め、活力を維持していくためには、10年後、20年後を見据え、将来の飛躍・発展につながる産業の育成が重要です。そこで、医薬品産業をはじめ、バイオ、ロボット、環境・エネルギー、航空機など、新たな成長分野への企業の挑戦を積極的に支援しています。

これからも「ものづくり県」として一層飛躍できるように、将来を見据えたものづくり産業の振興や新産業の育成に果敢にチャレンジしていきます。

Interview

ナノ、真空の世界に広がる、限りない可能性の追求

立山科学グループ 技術本部本部長 河村 光興さん



弊社では、「材料開発から製品開発まで」を基本に市場の要求を先取りする新たなデバイスやセンサ、装置等の製品開発に取り組んでいます。専門の厚膜形成技術により、業界トップクラスの高精度で超小型のチップ抵抗器や温度センサなど開発し、人工衛星や自動車、ガスIH調理器など、宇宙産業から身近な製品まで幅広くお使いいただいています。また、新技術分野では、大きさが5ナノメートル（1ナノメートルは1ミリメー

トルの100万分の1）というウィルスやバクテリアよりも小さな金属粒子の製造方法を開発し、電子基板の微細配線や触媒などに使っていただいています。このたび、富山県ものづくり研究開発センターがオープンし、弊社は開発支援棟に研究室を設置しましたが、今後は、10メートル法電波暗室や透過型電子顕微鏡などの最先端機器を活用して、世界をリードする最先端技術や新製品の開発に取り組むしたいと思います。

新たな成長分野への挑戦に向けた主な取組み

- **次世代自動車ネットワーク事業**
 - 次世代自動車技術の集積に意欲ある企業のネットワークづくり
- **航空機産業認証制度取得モデル事業**
 - 航空機産業に参入する際の航空機部品の品質保証に有効な認証制度(JISQ9100)の取得に取り組むモデル企業に助成
- **医薬工連携ネットワーク構築事業**
 - 新たな医療機器、製薬機器の開発に向けた医薬工関係者のネットワークづくり
- **新商品・新事業創出公募事業**
 - 基礎から実用化を見据えた試作品開発まで幅広い研究を公募
 - 「次世代自動車枠」「医薬工連携枠」を新たに追加



このページの
お問合せは ▶ **県商工企画課**
☎076-444-3242 http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1301/